

学校だより No. 15

平成26年 9月22日

発行 防府市立華西中学校



交通移動教室 ～ 事故の恐ろしさを改めて実感しました ～

16日(火)の午後、講師に山口県警察本部交通部交通企画課の樋屋さんと國近さんをお招きして交通移動教室を行いました。最初に講堂で県内の事故の発生状況や自転車事故の要因などについてお話いただき、交通安全啓発のDVDを視聴しました。その後、グラウンドで3人の生徒による自転車の実技テストを行いました。①スマホを見ながら、②傘をさしながら、③二人乗りをしながら自転車に乗ると思うようにハンドル操作ができないことを運転者とともに、改めて確認することができました。また、田村生徒会長が運転席に座り、そこから見えない範囲(死角)が意外に多いことを確認しました。ドライバーもこちらを見ていると過信しないことが大切だと言われました。最後に車とダミー人形の衝突実験を行い、事故の恐ろしさを再確認しました。私たちの周りにはいつも交通事故の危険があります。この交通移動教室がもう一度交通ルールやマナーについて考え直すきっかけになればと思っています。



「危険を予測し、事故を未然に防ぎましょう」



「なかなか思うように運転できませんね」

ゆかたの着付け教室 ～ 来年からは、もう1人で大丈夫 ～

18日(木)、2年生は家庭科の時間でゆかたの着付けを学習しました。学校支援ボランティアとして5名の講師の方に来ていただき、持参したゆかたを着ながらの体験でした。初めは、帯の結び方が難しいようで、アドバイスやお手伝いをいただきながら何度も練習して、最後はひとりで着れるようになりました。ゆかたは日本の伝統文化であり、今後着る機会も多くあります。子どもたち(特に女子)も大変興味をもって楽しそうに活動している様子や最後にゆかたを丁寧にたたんでいた様子が印象的でした。



「帯の結び方を教わりました」



「見返り美人7人衆です」